



PE 3
3367
卷 3

武藏野路艸下



此しよやとえわして

煙呈鹽竈^ニ緑松^ノ中^チ浮島原^ノ邊^リ浪洗^ラ蓬^ヲ乙^ニ漁^ル
舟波上^ノ履射雲帆影似^ク彎弓^ヲ

わあともひくりにけりとはほよあけて

松乃こぞ急ようこつたがらう

くくくとくくとして。おまぐらうき。みちれゆくこのふ
よのかさ乃。海^{ウミ}にそひて。あふの松^ノは
よあり。ちとせれい。あつちうちうち。わらうまは

昭和二十七年
三月十一日
頁末

くまゆひくもくらりのそとらー

わがうづとすきさうして。なせ川とこゆ。はこらとらー
しりやまを。おの義経。あひあきて。しりまーからけ
まこと。それとちげ。ころりころり。なして。おらハこらから
ひまわり。ころりつら。そらら。おらら。ころり。はこら。ひま。れと。
つと。握る。くら。また。嫁。て。が。れ。と。こら。ま。お。ま。し。く
と。ら。れ。ころり。ころり。お。ま。れ

黄瀬川、流、盡、淳清、黄河千歳、一回澄朝、経過
罔棄金意、弟不弟、今兄不兄

はらかりは。ころり。ころり。お。ま。し。く。ま。

ころり。は。ち。あ。ら。て。か。ら。ま。の。か。

ころり。お。ま。ら。の。ね。れ。さ。ね。ま。せ。川。乃

ころり。ころり。お。ま。れ。ころり。お。ま。し。く。ま。

ゆくての。ころり。の。ころり。お。ま。し。く。ま。の。か。
お。ま。ら。り。さ。ふ。ま。が。か。け。ら。ら。お。紙。終。事。紀。よ。さ。紙。ひ。く。の。こ。り。
ま。ら。ら。の。ゆ。り。と。ま。ら。て。す。ま。ご。ま。し。く。ま。で。つ。お。ま。ら。ら。の
お。ま。ら。ら。の。ころり。お。ま。ら。ら。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。
ころり。お。ま。ら。ら。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。

ありしつひきこしつてこれあがたよ。まほし
しうみりたるまほし月ののら。ちりつてふけり
らぐまのかくまりりりり。四回能といふらつ
あし。これらのおしりれもや。ちりれーもも
うげとくうてすく

宗祇常愛。捋銀鬚。高聳吟肩。娛逸遊六十餘
州雙脚底。末期一段也。風流。

あ

あしつれ本ちげらとせよのうらうら
したとかけぬとせよとせよ

みちうらうら。かのかの。あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。
ゆらゆら。あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。
あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。
あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。

とらん

人間萬事塞翁馬。免死忘恩。少孽兒。源氏退
應崇淨海。平家却可恨。池尼。弥兵相送。不容
賞盛族共宥所。市屍託孝報。仇還失義。素懷
正在振權威。

いづれのうらみもこれに悔のきりかた

かきとられたりかた

いづれにさしよるもさしよるのさしよるは

まののりからこれにさしよるは

さしよるはさしよるのさしよるは

さしよるはさしよるのさしよるは

さしよるのさしよるは

さしよるはさしよるのさしよるは

さしよるはさしよるのさしよるは

さしよるはさしよるのさしよるは

さしよる

さしよるはさしよるのさしよるは

さしよるのさしよるは

中院通村師のなれよ

いづれのうらみもこれに悔のきりかた

さしよるはさしよるのさしよるは

さしよるはさしよるのさしよるは

し。まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
さ。まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
ゆく人とあつられんともあるまじきことあらひいづ。
さ杖をさしふるまじきことあらひいづ。
あつらふと杖はあつらふに新念く一侍が
さ。まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が

まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が
まがらうと杖はあつらふに新念く一侍が

姫^{かみ}貞姫侍^ス御前^ニ離^テ郷^ヲ到^レ此^ニ意^ヲ嬋^ノ媛^ノ可^シ憐^シ雖^モ

遁馬^ト鬼難^ラ新島^ニ新愁^ヲ遭^フ左遷^ス

あつてまじりしとらひいらのしん

よあしあしりれりしあしりし

ちりあのおくやうくやけしあ

よあしあしりのあしあしりし

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

大山^ニ祇^ニ能^ニ因^ニ請^フ

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

あつくのちりあしりしあしりのあしりし

垂^ニ跡^ニ三^ニ州^ニ三^ニ島^ニ祠^ニ元^ニ來^ニ一^ニ體^ニ大^ニ山^ニ祇^ニ能^ニ因^ニ請^フ

雨^ニ銀^ニ河^ニ水^ニ歌^ニ感^ニ神^ニ應^ニ兩^ニ異^ニ奇^ニ

いらよりとらぬあうくをやますかの
まゝにうへにのれれらうとて

ふはあれていまはまゝにうへにの
うへにのれれらうとてやまがふに
かき

まゝにうへにのれれらうとて
ふはあれていまはまゝにうへにの

とちかきうへにのれれらうとて
いけとらぬあうくをやますかの

山中といふおのづからかきうへにの
一柳をにが

乃らるあり。まゝにのらぬあうくを
こは山中といふ。うへにのれれらう
とて

北條五代 俊英 英雄 秀吉 当時 悪手 熊一 柳路
傍 今 家 在 先 登 討 死 瘞 山 中

やまがふにかき
うへにのれれらうとて

まゝにうへにのれれらうとて
ちせのまゝにうへにのれれらうとて

やど此て、いさういさう千代倉ぞとて。ひらひよとて
 いびり、あまのくちのあけさむいふと、秘の授(せん)れ此こ
 所(しよ)し海(うみ)なりといふ。林(はやし)氏(うぢ)乃(のみ)たり。水(みづ)たけ年(とし)に、いふ山の
 津(つ)河(が)傍(かた)て。流(なが)れとさざみ。一(いつ)い層(しやう)る。當(あた)山(やま)蓋(ふた)山(やま)嶽(たけ)
 之神(かみ)秀(ひで)者(もの)也(なり)。孝(たか)謙(けん)皇(みかど)帝(てい)御(ご)宇(う)。天(あま)平(へい)寶(たから)宇(う)年(とし)中(なか)
 萬(まに)卷(まき)上(の上)人(ひと)草(くさ)創(つく)擇(ひら)地(ち)。三(さん)所(ところ)権(けん)現(あらわ)松(まつ)壩(ぼ)並(なら)薨(たづ)と
 一(いつ)り。中(なかつ)所(ところ)炎(えん)とせしと。小(こ)條(じやう)氏(うぢ)再(また)身(み)し。て十二(じふに)別(わか)の結(むす)
 ぶとす。彼(か)別(わか)處(ところ)此(こ)く。いさういさう。仙(せん)人(じん)は代(よ)のやまにも
 とす。約(やく)秘(ひ)の流(なが)れと。あまのくち。役(やく)小(こ)角(かく)をいさういさう。て。

いはをの。一(いつ)は。然(しか)し抑(おさ)げれと。いはれ。一(いつ)辨(わ)んは。あまの
 け。く。いさういさう。流(なが)れ。起(た)り。あまのくち。と。いさういさう。かけり。又
 我(われ)わん時(とき)家(いへ)。いさういさう。此(こ)れ。別(わか)處(ところ)に。いさういさう。あ
 かい。いさういさう。いさういさう。いさういさう。いさういさう。いさういさう。い
 くら。いさういさう。いさういさう。いさういさう。いさういさう。いさういさう。い
 け。いさういさう。いさういさう。いさういさう。いさういさう。いさういさう。い
 隔(へだ)湖(うみ)宮(みや)寺(てら)飾(かざ)門(かど)庭(にわ)。移(うつ)水(みづ)夜(よ)燈(あかり)點(ひ)列(り)。星(ほし)萬(まに)卷(まき)下(した)
 時(とき)端(は)草(くさ)創(つく)五(いつ)郎(らう)多(た)歳(さい)此(こ)鈴(すず)堀(ほり)走(は)湯(ゆ)三(さん)島(しま)隣(りん)依(よ)
 德(とく)足(たか)柄(がら)宮(みや)峰(たけ)神(かみ)有(あ)靈(たま)。道(みち)老(らう)傾(かたむ)頭(あたま)詣(まゐ)熊(くま)野(の)前(まへ)驅(か)

補脚馳駒形

あし月夜あらしむしむのぶけうみに

かきぞやうつてられりし

うらやまうらやまのさやま

よびやうらやま

あはれはしのさやま

うらやまのさやま

あはれはしのさやま

あはれはしのさやま

あはれはしのさやま

あはれはしのさやま

あはれはしのさやま

あはれはしのさやま

諸嶽低頭圍左右孤峰昂頂絶前後此山來

歴且云何其事炳焉聞や否一夜孝靈召巨

靈萬尋富嶺拔羣嶺三州麓張百川回八葉

嶺開千眼守半怪障光羅睺拳多疑補關女

媧手險崖迢遞豈禽翔岫岫歸墟胡獸走魁

翹避居，喪膽心。聖賢垂跡，沒塵垢。秦徐福，舶
著瀛州。日本武刀，功草莽。方丈暗，真淨名。
蓬萊眊，活王母。脂成琥珀，每克林。冰變玻
瓈，死塞湫。嶼嶂以比傳，粉郎屏。顏乃況，啼裝
婦。遠肝碧，漢降縞。繒近眺，蒼穹懸。素糾豐耳
遊椒，有扈從。役翁飛嶼，無朋友。銀盆斜仄，電
霧玉扇倒，揚風瀏。履底靄霞泛，島原脚
跟霹靂，吶鳴藪。良香記，特誌秀鍾。採介語，終
談色。愀亂霧，羽衣壓錦華。浮雲翠黛欺，楊柳

霓裳薰為至，恩人仙藥煙。焚不盡，壽經國存。
名義楚寬，他圖不記。叔舟厚，白鷗晒翼。四時
吟斑，麈干毛。三伏趣，清見月明。岑捧鑿，沖津
浪靜潮，涵阜依倚。鵬翹立，差池鬢髻。龍盤旋
物，螺田子，靈芝呈異瑞。愛鷹薰草，兆希有。山
邊詠曲，徧唇歌。圓位望，形成像。誘源師，遶佃
振虎威。忠常入峽，逃蛟口。宮眠如石枕，支頭
足柄似箕，居展肘。藤士誦，六百詩。瀆源嘆，
二、三首。維嵩作柱，拄乾坤。共老天，長與地。

あしかり此書のやうな書ざられや
それとていふはよるゆゑのゆ
こり一歩もあつてはほと縁がさつたはらへん
とて

あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
とて

実乃戸城さうがん、縁のうさ、やま
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつちのあつちのあつち

とらゆらゆらひちりしもろくは文ら
らよぞらゆらゆられど。跌のさしそとくわらふ
つぎけし

猿、四手看便度標鳥、雙翼有利飛霄山行失
禍入猶跌淘汰任他無所繇

又

歳々艸鞋磨石頭年々磐面似塗油相傳猿
跌坂弥險人足馬蹄留不留
わりの本坂やりふり

杖頭具眼活山行挑日衝雲催訖情鋤柄伐
彈糧木坂握爛鋤柄以應平
北條氏のいれ險難をよのめて要害とせられ今ハ
しりぐらうらむ

百二山河當萬兵萬年木坂過千城北條疇
昔賴斯險日用不如心地平
ゆらぐらぐられどゆらぐられど。ほらわらわら草綱
目の水部よほらわらわら。癩瘡痔濕中凡うらわらわら
より。虚損の人うらわら。わらわら。いれ。ほらわら

地はろくろにたけあり。火石あり。火くさき。ぐらぐらあり。くさき。
いそゆるふゆなり。ゆるゆる。いそゆる。くさき。ゆるゆるあり。
地よりりて。治まる。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。

火脉自然。通水理。域中處。湧温水。丹硫礬。
石若相和。應治。中風癩瘡痔。

ゆるゆる。早雲寺。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。
ゆるゆるあり。

可笑。南柯夢。大癡。後先亡。國淡生。涯。此條止。
得早雲寺。愈築。羽柴豐國。祠。

ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。
ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。
ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。
ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。
ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。
ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。
ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。
ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。

ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。ゆるゆるあり。

くやくやがゆゝあゆのまゝはる

毛毳山のまゝと。もぐいさむいも。のりくはうらうらに

山門大。啟影層々。幾度將躋不得登。仰望國

師真筆額。從斯逐日可長興。

くや川のながれてのまをきりけり

らびくおこらん山乃ゆもかぢ

かぎゆつうとくおあり。りり。これさへにて。ふ紙。

ふらでとんもまはらうら。まはらまはらげよまらま

みのかぎまらうらま。まらまらまら。回まらまらまら。

いまのまらまら

くや川のちりまらまらにほりうら

かぎゆつうとくおありのまらまら

小田多にいら。小條み代。みくにすまられまらど。

らまらうらまら。まらまらまら。

昔日此條構郭門。時移人改。小田原八州押

領雖増竈。五代英雄似覆盆。強弱可思。猫捕

鼠。賢惠莫辨。虺吞。虎狼。搖尾。宜請命。記得

馬臺當大猿。

海^の鳴^きのまけ^は和^まる^るなり。ゆま^のハ。驚^きる^る。波^の中^のよ。
すま^し。人^はた^んく^かり^まり

君子^は悽^し愴^し霜^の露^の途^に。掲^げ来^り尋^ね跡^を。又^も嗚^き呼^ぶ。西^へ行^く行^く。
脚^を游^ぶ方^を夕^に。篤^く立^つ。藪^{の中}に。觀^る澤^の虞^を。

哀^れる^る志^を。さ^らに^も。い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。
松^のい^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。

ト^もら^せる^る志^を。さ^らに^も。い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。
あ^はれ^しく^も。あ^はれ^しく^も。あ^はれ^しく^も。

い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。
と^もら^せる^る志^を。さ^らに^も。い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。

ゆ^くも^も。あ^はれ^しく^も。あ^はれ^しく^も。あ^はれ^しく^も。
い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。

い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。
と^もら^せる^る志^を。さ^らに^も。い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。

い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。
と^もら^せる^る志^を。さ^らに^も。い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。

い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。
と^もら^せる^る志^を。さ^らに^も。い^はら^り。ね^るを^も。げ^がき^き。

垂跡、海中江島山。崇信過佛、辨才夫。天華嚴經、
說有三毒。緇素貪婪、析米錢。

曇小舟さうて移ぐいとさうてはの
うら江乃一由よわとたうてさう

ふらさうてれしやまやよいつる。あつて一過さ人の名場
あり。つらさうてんまじ。あつて。八徳ありて。ほ水あり。
さうてり。回國罷よ。ふらさうてり。のり場のみさうよ。さうてり
れよ。さうてり。けれど。げき。さうてり。のゆくり
のさうてり。しり。のくま。さうてり。さうてり。さうてり。

海よりてしと。ほ津えさ。さうてり。さうてり。さうてり。さうてり。
し。さうてり。のま。ハ。徳念。た。紙。徳念。志。さうてり。
さうてり。さうてり。さうてり。さうてり。さうてり。さうてり。
一遍引。衆。回國。行。歸。居。藤澤。勸。称。名。ハ。功。徳。
水。廣。長。舌。六。十。萬。人。決。定。生。綠。葉。鼓。風。疑。奏。
樂。紫。雲。匝。紗。怪。來。迎。蔓。延。垂。葦。道。場。樹。直。是。
人。間。極。樂。城。

し。さうてり。さうてり。のゆくり。れ。か。げ。さうてり。
ふ。れ。さうてり。さうてり。さうてり。のゆくり。

くれ〜〜〜
くちや〜
あ〜
んと。あ〜
晩乃わづのひよ。〜
味爽乗晴。出戸家。一條柳標。擔雲重。晚來靠。
字竹窓菴。累日伴吾玉。有勇。

ひらか〜
とら〜

かあ〜

うら〜

ゆ〜
ら〜
す〜
に〜
〜
〜

友〜

こゝれ本かけよとてすまじし

くさびくくつぎきてほろろや。ちんまうち。きこりよ
おわり。かす丸。老。唐。の。おけ。竹。の。能。よ。ほろろ
や。こ。ま。あ。く。と。ん。ど。ま。れ。し。あ。ぶ。の。あ。り。ま。さ。で。
ひ。い。さ。さ。か。さ。さ。び。く。け。ま。だ。ふ。い。く。ま。か。さ。か
れ。と。あ。ぶ。が。い。ら。と。わ。く。い。ま。ま。ま。の。山。と。ん。れ
む。あ。と。く。ま。じ。り。さ。れ。も。ん。え。て。あ。と。乃。か。り。ま。え。
こ。り。り。ら。後。絶。の。地。き。り。ま。あ。ふ。あ。の。う。い。あ。く
に。ま。り。れ。かん。ま。だ。う。ま。い。あ。く。い。ま。い。は。い。し

まうけるはよすまじし

い。い。ま。ま。ま。ま。れ。お。か。み。く。け。て

あ。い。ろ。ま。松。よ。は。く。く。い。山

あ。く。て。か。さ。川。い。い。い。い。

と。ん。ま。ま。ま。か。さ。さ。あ。が。き。あ。が。れ。て。れ

よ。は。ま。ま。ま。の。あ。と。れ。か。か。ん

ゆ。く。く。川。さ。れ。よ。い。は。け。わ。ら。ら。ら。ら。ひ。い。い。い。

た。あ。い。い。い。い。い。い。い。

金科中。夾。是。川。崎。垣。大。壤。如。掌。夷。民。屋。散。

又路^チ拖^ク布^ラ街^リ名^ニ販^テ利^テ競^テ頭^ヲ馳^ル

名れりりはれくはされよ名はわけん

まれくまききに利とやほんとい

ま〜ゆけしたま川^ノぞ〜り〜た。あぐれいづ。ち柳

乃〜〜〜い〜〜〜れあり〜が。ゆら〜らゆ

よ。か〜〜〜い〜〜〜。ま〜〜〜。な〜〜と。問^ヒ

て〜〜は。江戸^ノある。た〜れ。家^ノとん。こ。れ。は。河川^ノの。

あぐれとひ〜〜〜。あ^ノの〜〜〜。ま〜〜〜。こ。

新^ニ〜〜は。十^ノ町^ノあゆ^リ。か〜〜〜。ま〜。やぐられ〜り

とて。新^ニ田^ノ義^ノ奥^ノと。ち〜〜〜。ああり

橋^ノ断^テ六^ノ郷^ノ客^ノ問^ヲ津^ヲ五^ノ川^ノ水^ノ媚^ヲ澤^ニ生^ル民^ノ水^ノ源^ニ拖^ク

派^ラ家^ノと井^ノ活^レ得^タ江^ノ城^ノ億^ノ萬^ノ人^ノ

ま柳^ノ乃^レつ^レ遊^トも^レわけ^テふ^クけ^ル〜

た^ノ浦^ノも^レあ^レゆ^レた^マ川^ノら^ウあ

ゆ〜〜の。古^ノ寺^ノ所^ノ〜〜〜。ひ〜〜〜。あ〜〜。

〜〜〜ああり。ゆ〜〜〜。〜〜〜の〜〜〜。

あ〜〜〜。今^ノま^ノの〜〜〜。〜〜〜。

〜〜〜。源^ノ家^ノを^レ新^ノ長^ノの^ノま^ノの^ノあ^ノ〜〜の〜〜。

三十一

きり松がしくぬきの人しくきと梅せふ。
名ふらり

きり松のまはあゝのきり松

ゆりしぬしよすうまき

すいれまよりのきり松かんせう。
まよらる。まぎらあしくまきり松。
まきり松のきり松のまきり松。
まきり松のまきり松のまきり松。
まきり松のまきり松のまきり松。

きり松のまきり松のまきり松。

まきり松のまきり松のまきり松。

まきり松のまきり松のまきり松。

生瑞殊勝大日靈神書傳世事叮嚀鈴飛化

石鈴森社度會鳴名五十一鈴

まきり松のまきり松のまきり松。

まきり松のまきり松のまきり松。

まきり松のまきり松のまきり松。

東海壯觀東海寺南宗法窟南宗寺澤翁再

三十一

たふぐさつをいふ。スれを。きぬらういよ。ゆき

しころらひ。されど。まほしき。あはれ。おのれ。おのれ。い。や。め

つ。ふ。く。ら。ん。ご。ら。ひ。い。づ

靠杖書詩。一二三。放身。高枕。竹窓。菴。諸夜。相。

見皆珍重。侍坐。不違。似孔參。

又

郵店驛亭五十三。水村山郭不他菴。大千沙

界一淋裏。遮莫赤藤許。罷參。

又

傳舍封埃五十三。看来四海一蝸菴。今措柱

杖伸。雙脚煎。益氣湯。加杖參。

し。く。ら。ん。ご。ら。ひ。い。づ。あ。は。れ。お。の。れ。い。や。め

し。く。ら。ん。ご。ら。ひ。い。づ。あ。は。れ。お。の。れ。い。や。め

件。あ。ら。わ。い。ふ

逃。丹霞。手重。逢火。幸被。衆救。茲兀坐。三轉語

還老趙州。忘機許汝。以成。梁。

や。ま。の。い。ひ。あ。は。れ。お。の。れ。い。や。め

あ。は。れ。お。の。れ。い。や。め

瑞々多居のけしん。獅子林より此文とづく
蓮華出水。似車輪。香醞。國家。意偉人。老漢。壽
章揚。十勝。序。我文。質正。彬。ト。
まひらつる。やま。ふら。ひら。ひら。こ。は。ん。ん
つれどやぐくぬ

いそぎあまらうられ。は。も。や。と。う。い。ん
も。い。ん。は。さ。し。れ。あ
い。わ。い。ん。は。さ。し。れ。あ
—も。い。ん。は。さ。し。れ。あ

うら。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ

あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ
あ。ち。の。い。ん。は。さ。し。れ。あ

111111

獨樂乃。桂堂和るとしり

馨香馥郁ケリ一株。桂堂上相逢ヲ。締ヲ友悌ヲ。獨樂遠ケ。
ケト不妨ケ隣ヲ從リ斯レ莫逆約ス蘭蕙ヲ

あやめんかりゆく日めい。海北。洞由寺よ宿を

埋テ跡ヲ洞雲ニ称ス大蟲。山中佛法石頭充ツ平生點一

首ヲ不ス曾テ止ミ見ル者ハ眼ヲ盲ク聞ハ耳ニ聾ク

あひまゝのり。雨よあひく。とやみとせざれど。そぐ
くま。きりりあひく

ぬしよきりりあひく

くま。きりりあひく

あひまゝのり。雨よあひく。とやみとせざれど。そぐ

くま。きりりあひく

ぬしよきりりあひく

くま。きりりあひく

あひまゝのり。雨よあひく。とやみとせざれど。そぐ

くま。きりりあひく

あひまゝのり。雨よあひく。とやみとせざれど。そぐ

くま。きりりあひく

わつゆりう〜お〜く〜ひて〜く〜顔とつ〜

釋氏從來長解官。大鵬一舉自如搏。淨名菴裏暫休翼。淺草充衾食足簞。

わ〜ん〜や〜こ〜し〜ふ〜ま〜は〜や〜わ〜て
ち〜ふ〜あ〜ゆ〜ま〜の〜ま〜ぐ〜ん〜て

あはれのふよて〜く〜ら〜そ〜ま〜ひ〜ゆ〜き〜が〜あ
る〜の〜あ〜〜ま〜ひ〜か〜く〜ま〜ひ〜ん〜と〜り〜あ〜く〜
せ〜ば〜い〜ま〜ら〜る〜ふ〜ま〜ら〜〜ら〜〜の〜ま〜ま〜
ち〜ぬ〜ら〜〜と〜く〜う〜く〜〜て〜

淨名菴裏臥繩牀。黙々時々喫藥湯。風起雲狂。三五日。今朝晴處復穹蒼。

あ〜ん〜の〜ま〜の〜〜か〜〜て〜

〜く〜わ〜あ〜る〜み〜と〜い〜つ〜ま

〜く〜ら〜り〜小橋乃いりまゆ〜く〜〜ま〜ひ〜
川〜ま〜ら〜〜に〜〜あ〜ま〜〜川〜や〜ら〜
ま〜ん〜あ〜に〜〜ま〜か〜〜れ〜ま〜。〜ら〜〜ら〜人〜橋
〜ま〜ら〜〜

ま〜ま〜い〜ま〜ま〜ま〜ま〜ま〜ま〜ま〜

くくくくくくくくくくくくくくくくくく

若れりあきし川のささき

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

あきしあきしてあきしあきしあきしあきしあきし

あきし

隅田川岸小梅村。上屋梅林設算門。開閉任
風間活計。松筠遠塙。草滋園。

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

隔牆見角識牛頭。再具威儀觀鐵牛。妙用無

窮弘福寺。應機攝物也。風流。

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

あきしあきしあきしあきしあきしあきし

魚有尾兮禽有翼。飛空游水我何得。正知藹
國家澤。一路大橋跨兩國。

かへりてよ。永代橋のよ。は。い。く。代。は。け
く。て。ま。が。く。か。か。と。く。ま。い。り

海口吐虹衝碧霄。鳥驚辨別水兼潮。此名永
代莫相忘。劫々應懸永代橋。

あ。ま。い。り。ま。い。り。の。す。え。は。ふ。ろ。川。や
あ。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。

けりるをり。は。ら。し。い。ま。い。り。仙。川。の。い。ま。い。り。

ゆく。と。ら。ん。だ。る。井。戸。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。
ほ。ろ。の。の。井。乃。あ。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。
川。乃。あ。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。
と。あ。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。
た。い。川。の。ま。い。り。

ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。

た。い。川。の。ま。い。り。

仙。川。乃。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。
ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。ま。い。り。

つふられうけよあそびく
 仙川のうま
 りつやのまよはる
 此ありし
 一とあそびおこし
 嵐とあそび
 ちよなうらまはる
 かしめられし
 新嘗一考
 の茅屋されし
 野
 こりなみのうら
 ぬきおほる
 土やうれのま
 ありし

茂藏野中古有仙
 仙游遺跡是仙川平原佛
 寺名宗念林麓龍池曰勝淵
 貪道伽藍題境
 景檀那常住寄畚田
 包含廣莫無何有草色
 莽蒼富士連

あゆのしつ
 せしむひらく
 やまうら川の
 ぬかしらる
 るれ
 人

代林一宗^カ留^ニ與^ニ馬^ニ牛^ニ締^ニ路^ニ州^ニ

こらきとぬひくしてゆるされ
いそわゆるのころのむきやら
まぐよゆうでみらくさしたるも
こらけさもちんりうら
ちんりうらさしたるもやれ
せつもたぬもやれ

法源州稿

武藏野路州下 元禄十二巳卯年三月良辰 洛陽書林柳枝軒藏

